

2025年6月3日

三井化学株式会社

三井化学とDispelix、ARグラス向けの光導波路で協業開始

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本修）は、Dispelix（本社：フィンランド、CEO：Sunnari Antti）と AR/VR 市場の拡大に向けて、当社が開発している樹脂基板 DiffraTM（ディフラTM）を用いた AR グラス向け光導波路*の開発について協業を開始しました。

*光導波路（Optical Waveguide）：光学的な特性を持つ物質を用いて作製された、通信に光を用いる伝送路。

Dispelixは、2015年にフィンランドに設立されたAR光導波路ディスプレイ技術のリーディングカンパニーです。透明な光導波路ディスプレイを開発・提供することで、拡張現実（AR）デバイスの進化を支えています。

今回、三井化学はDispelixと協業し、Dispelixが保有するARグラス向けの最先端導波路設計技術を活用して、当社の樹脂基板DiffraTM X167（屈折率：1.67）を使用した単層フルカラー光導波路を製造し、1枚当たり1.85gという軽量でありながら高い透明性と広い視野角（FOV）を実現しました。

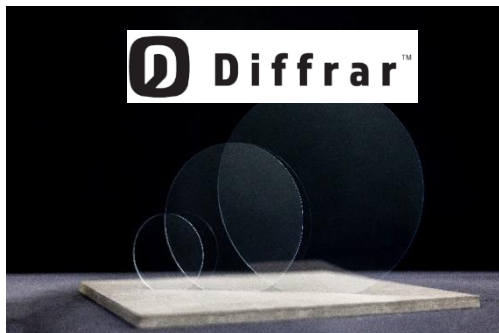
本内容は25年1月にサンフランシスコで開催された「SPIE2025 AR | VR | MR」において発表されました。

■ DiffraTMの意味と特徴

DiffraTMは、Diffraction（回折）とAR（Augmented Reality：拡張現実）を元に、顧客へ提供する価値を表現した造語です。ロゴにある、Dの文字は扉（Door）を模し、新しい製品・価値を顧客と開いていく思いが込められています。

光学樹脂基板DiffraTMは、1.67以上の高屈折率、高平坦性など優れた光学特性を備え、ARグラスユーザーへ広い視野角を提供します。加えて、樹脂製のため、デバイスの安全性（耐衝撃性）や軽量化にも寄与します。

今後も三井化学は樹脂基板の開発を加速し、AR市場の拡大に貢献して参ります。



DiffraTM（ディフラTM） 左から3インチ、6インチ、8インチ



今回設計した AR グラス

■ Dispelix社公式ウェブサイト：[XR Waveguide Combiners](#) | [Dispelix](#)

<本件に関するお問い合わせ先> 三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL : 03-6880-7500
お問合せフォーム https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja?param=13

<Diffrar™に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 ICT ソリューション事業本部 半導体・光学材料事業部 Diffrar PJ
お問合せフォーム https://form.mitsuichemicals.com/business/diffrar_ja